

Title	編集後記
Sub Title	
Author	山本, 賀代(Yamamoto, Kayo)
Publisher	慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会
Publication year	2019
Jtitle	慶應義塾大学日吉紀要. ドイツ語学・文学 (Hiyoshi-Studien zur Germanistik). No.59 (2019.)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	鈴木直樹教授追悼記念号 = Sonderheft zum Andenken an Prof. Naoki Suzumura
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10032372-20191031-0143

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

4月の終わりの昼下がり、久しぶりに鈴木先生の研究室を訪ねました。長年お世話をしてくださっていた日吉ドイツ語部会の会計資料を引きとるためでした。何かあるといつも相談にかけこんだ角部屋のドアはあらかじめ開放されていて、鈴木先生は奥のデスクに座ったまま、いつもの笑顔で迎えてくれました。几帳面に整理された引きだしから必要な書類を即座に取りだし、いつものようにてきぱきと用件を済ませると、3月に生まれたばかりの初孫の写真を嬉しそうに見せてくれました。その穏やかな空気の中で、「Kちゃん、俺さあ、長期休養をとることに決めたわ」と鈴木先生は静かに話しはじめました。「来年も授業できなくて、迷惑かけてごめんね」と、こんなときにも周りへの心配りが先だつ方でした。この日の約束をしたときに予感があったはずでした。それなのに、かける言葉もうまく出てこないまま時間が過ぎ、研究室をあとにしました。ドアを閉めるとき、ふりかえると鈴木先生はやはり奥のデスクに座ったままでした。「いつまででも待っているから、必ず復活してくださいね」と小さく拳をあげると、少し広めのがらんとしたお部屋の向こうで、声もなく、痩せてしまったお顔がくしゃっと笑顔になりました。

授業を終えて急いでもどったときには、灯りはすでに消えています。あの日、立ちあがることも辛かった身体でどうやって帰宅されたのか、ずっと気になったまま、そしてちょうど3週間後の2018年5月16日、ご逝去の報が届きました。今はただ、ご冥福を心よりお祈りし、本号を鈴木先生に捧げます。(山本)

- ・本冊子に収録の論文はKOARA(<http://koara.lib.keio.ac.jp/>)に掲載されています。
- ・本冊子の送付が不要となった場合は、下記発行者までご一報ください。

【編集委員】

杉山 有紀子 山本 賀代
西尾 宇 広

慶應義塾大学日吉紀要 ドイツ語学・文学 第59号

2019年10月31日発行



編集者
発行者

〒223-8521 横浜市港北区日吉4-1-1
慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会

代表者 小 菅 隼 人

印刷者 株式会社丸井工文社

〒108-8346 東京都港区三田2-19-30
制作 慶應義塾大学出版会

振替 00190-8-155497